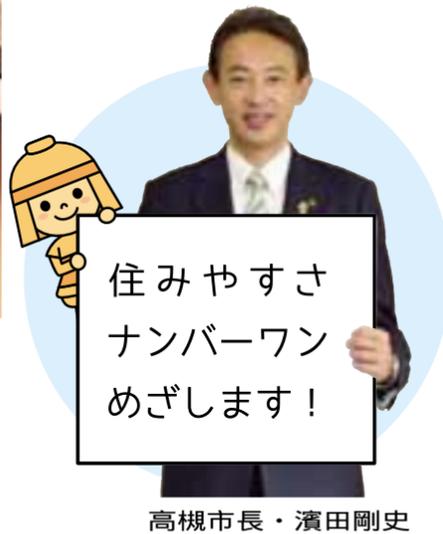


平成26年度の主要施策

元気に安心して 暮らせる施策に重点

市は平成26年度、市民の皆さん一人一人が元気で生き生きと、地域で安心して暮らせるための取り組みを重点施策に位置づけていきます。この特別号では重点施策について、お知らせします。

これらの施策を着実に実行し、あらゆる世代の市民の皆さんが安全・安心で、住みやすいと実感できるまちづくりを一層進めていきます。



高槻市長・濱田剛史



府内トップクラス

子ども医療費助成
中学生まで拡大

窓口負担は1日500円()まで

子ども医療費助成制度を入院・通院とも中学校卒業まで拡大します(所得制限なし)。子育て中の保護者のさらなる経済的負担の軽減を図ります。

1 医療機関ごとに月2日まで。3日目からは窓口負担なし

輝くプラチナ世代

高齢者の幅広い活躍を応援

文化、スポーツ、地域活動など幅広い分野の高齢者施策を体系化した「(仮称)活き活き応援プラン」を策定し、「シルバー世代」の皆さんが、より輝きのある「プラチナ世代」として生きがいを感じながら、健やかに充実した毎日を過ごしていただけるよう、市民それぞれの想いを最大限に尊重できる施策の展開を図ります。



＜学校教育を充実＞

- 学校環境の改善に向けた取り組み
トイレの計画的改修、エレベーターの設置など
- 授業のICT化を促進 小学校全普通教室のモニター・テレビ・教員1人1台のパソコンを整備など
- 「放課後子ども教室」を拡充 実施校区数の増加

＜健やかな成長のために＞

- 全市立中学校で完全給食を実施



栄養バランスの取れた昼食を提供し、健全な成長と楽しい食習慣の定着を図ります

子ども

健やかに育つ環境づくり



あらゆる世代が 住みやすいまちへ

- 全国初 中学2年生にピロリ菌抗体検査、除菌治療を無料で実施 胃がんなどのリスクを軽減
- 夏休み中の小学生の市バス運賃を無料に 対象は大人が同伴する小学生
- 子どもが主役となる拠点施設整備への取り組み (仮称)安満遺跡公園 市街地区域に平成30年春開設予定
- (仮称)安満遺跡公園に遊びの創造機能を持つ「全天候型屋内施設」設置への取り組み 平成31年春に開設予定

働く保護者を応援

＜待機児童ゼロに向けて＞

- 認可保育所で定員60人増
- 認定保育施設を3カ所開設で定員120人増 など
- 臨時保育室事業を開始 転入、復職などによる年度途中に生じる保育ニーズに対応

子育て世代



- 私立幼稚園児の保護者への補助金を拡充 (多子世帯・3歳児など)
- 赤大路小学校に2室目の学童保育室を整備
- 市立療育園で重症心身障がい児対象の放課後等デイサービスを実施



学童保育室は「家庭に代わる毎日の生活の場」。子どもたちの安全を守り、安心して過ごせるよう整備を進めます

年を重ねても元気に

- 「ますます元気！健幸ポイント事業」を実施 健康づくり事業などに参加する高齢者にポイントを進呈して、記念品などと交換
- 市民プールの高齢者割引を実施 利用料を半額に



＜ひとり暮らし高齢者の見守り強化＞

- 見守りが必要なひとり暮らし高齢者宅に熱感知センサーを設置

高齢者



市は、多様化する市民のニーズに応え、子どもから高齢者まであらゆる世代の市民の皆さんが、住みやすさを実感できるまちづくりを進めます。



成人

＜がん対策の強化＞

- 成人のピロリ菌抗体検査を500円で実施 胃がん対策を強化
- がん検診の受診率向上に向けた取り組み 検診精度の向上を図るなど

＜障がい者福祉＞

- 重度の身体障がい者などを対象とするグループホームを整備 災害時に障がい者などを受け入れることができる避難所機能も備えた複合施設として整備

健康づくりを習慣に

- 街中で気軽にウォーキングに取り組める環境を整備 市営バス主要路線に次のバス停までの距離・時間、消費カロリーなどを路面表示

＜路面表示イメージ＞



イメージは変更する場合があります

都市機能の充実と安全・安心なまちの実現

にぎわいを創出

- ◆ 榎田地区の活性化に向け、空き家情報バンク制度など創設
空き家の賃貸もしくは売却を希望する地域住民と、自然の中での暮らしを目指す移住希望者のマッチングを促進
- ◆ (仮称)安満遺跡公園の整備を推進
- ◆ 市民会館建て替え基本計画の策定
- ◆ 高槻商工会議所とのパートナーシップを強化
- ◆ 地元農産物の朝市・直売所への安定的供給を支援
- ◆ 摂津峡周辺活性化プランを策定
- ◆ 定住促進プロモーション事業の実施



自然豊かな榎田地区に移住してきた家族

便利で快適なまち

- ◆ 阪急上牧駅前に自動図書貸出返却コーナー設置



- ◆ 新名神高速道路関連道路の整備
原成合線、萩之庄梶原線、南平台日吉台線
- ◆ J R高槻駅ホーム拡充を支援、周辺道路環境の整備
- ◆ J R高槻駅・阪急高槻市駅にバス発車時刻案内モニターを設置、スマホ用市営バス時刻表検索アプリを開発
- ◆ 西阿武野地区にコミュニティセンターを建設

災害への備えを強化

防災活動を支援
地区コミュニティなどにおける
地域防災計画の見直し



防災副読本の作成・配布など、小・中学校での実践的な防災教育を充実していきます

- ◆ 防災教育研究委嘱校を中心に小・中学校の防災教育を充実
- ◆ 公共建築物の耐震化を促進
市庁舎、学校園、公民館など
- ◆ ゲリラ豪雨対策の推進
総合雨水対策アクションプランの策定など